

エチオピア月報(2016年3月)

主な出来事

【外政】

4日:ハイレマリウム首相及びテドロス外相は、リュッケトフト国連総会議長と会談。

13-17日:マッタレツラ伊大統領がエチオピアを訪問、ムラトゥ大統領、ハイレマリウム首相等と会談。

【経済】

6-8日:アフリカ大陸において初開催となる第4回世界コーヒー・カンファレンスが開催。

8日:エチオピア・ブラジル・ビジネス・フォーラム開催。同日、エチオピア・ブラジル間で二国間貿易・投資に関する交換公文に署名。

14日:エチオピア・南アフリカ・ビジネス・フォーラムが開催され、75以上のエチオピア企業及び40以上の南ア企業が参加。

【内政】

- 10日、ハイレマリウム首相は、現政権発足から6ヶ月間の成果に関する報告書を人民代表議会(下院)に提出した。(10日、EBC)

【外政】

- 4日、ハイレマリウム首相及びテドロス外相は、リュッケトフト国連総会議長との間で、移民、地域の平和安全保障につき議論した。(4日、外務省、EBC、ENA)
- 4日、テドロス外相は、プルメン・オランダ外国貿易開発協力相との間で、移民、地域安全保障、エチオピアにおける早魃等につき議論した。(4日、外務省)
- 15日、テドロス外相は、キーティング・ソマリアに関する国連事務総長特別代表と面会した。(15日、外務省、EBC)
- 13-17日、マッタレツラ伊大統領がエチオピアを訪問し、ムラトゥ大統領、ハイレマリウム首相等と会談した。(13-18日、外務省)
- 16日、テドロス外相は、レイク UNICEF 事務局長の表敬を受けた。(16日、外務省)
- 19日、ハイレマリウム首相は、アラブ首長国連邦の軍高官の表敬を受け、地域の平和と安定に関して意見交換を行った。(19日、ENA、EBC)
- 22日、ハイレマリウム首相は、ブース米南北スーダン特使及びトロイカ(英、米、諾)の代表と面会した。(22日、スーダン・トリビューン)

【経済】

1. 経済全般・財政・金融

- (日時不明)財務経済協省は、今年度の経済成長予測をエルニーニョ現象による早魃と輸出

の落ち込みがありながらも 11.2%程度となると発表した。(16 日、The Daily Monitor)

- (日時不明)ハイレマリアム首相は、今年度経済成長予測について、2桁には届かないものの、引き続きの成長が期待される旨発表した。(28 日、The Daily Monitor)
- (日時不明)エチピア政府は、過去 6 ヶ月の観光収入が 17 億ドルに上ったと発表。同政府はまた、47 万人以上の外国人観光客が今次収入の大きな原動力になったと発表した。(21 日、The Daily Monitor)

2. 貿易・投資・ビジネス

- 8 日、エチオピア・ブラジル・ビジネス・フォーラムが開催され、同日、テドロス外相は、ヴィエイラ・ブラジル外相との間で、二国間貿易・投資に関する交換公文に署名した。(8 日、外務省)
- 14 日、エチオピア・南アフリカ・ビジネス・フォーラムが開催され、75 以上のエチオピア企業及び 40 以上の南ア企業が参加した。(15 日、EBC、ENA)
- (日時不明)エチオピアのハポアリム銀行はネタフィム銀行(イスラエル)のエチオピア製糖分野に対する 200 万ドルの投資に合意した。今回の投資は、製糖に必要となるサトウキビ栽培促進のための灌漑設備の新規導入に活用される。(7 日、The Daily Monitor)
- (日時不明)米ゲイツ・エアーはエチオピア全土のの地上デジタル放送移行事業を受注した。同社は DVD-T2 を用いた通信デザイン、関連機器の納入、設置を手がけるほか、JP モルガンを活用し、通信事業への投資も行う予定。(10 日、The Daily Monitor)
- (日時不明)ウルソイ駐エチオピアトルコ新大使は、対外貿易額で 4 番目に大きい取引規模を誇るエチオピアとの貿易を拡大したい旨発表した。
- (日時不明)エチオピア開発銀行は、エチオピアの民間部門の投資プロジェクト及び中小企業進出活性化のため、今後 5 年間で 1112 億ブルのローンを提供する旨発表した(22 日、WIC)
- (日時不明)モハメッド財務経済協力大臣は、民間セクター活性化のため、PPP 促進に向けた法的枠組みを整備する旨述べた。(The Capital)

3. エネルギー

- (日時不明)ハイレマリアム首相は、2000 メガワット級の発電能力を有する水力発電ダム建設に着手すると発表した。(11 日、The Daily Monitor)

4. 工業・運輸

- (日時不明)エチオピア政府と中国は、アダマ地域での工業団地建設に向けた MOU に署名。この合意により、同意地域に 4.12km²の工業団地が建設される予定。(1 日、The Daily Monitor)
- (日時不明)エチオピア政府は急速に拡大する食品加工分野の中で、特に包装産業の開発が他の分野と比して遅れていると発表。(15 日、The Daily Monitor)

5. 旱魃

- 4日、エジプト政府は、旱魃対策として100万ドルの緊急援助をWFPに提供した。(4日、UN News Center)
- 11日、中国赤十字社は、旱魃対策として5万ドルの資金支援を行った。(13日、All Africa、エチオピアン・ヘラルド)
- 21日、欧州委員会は、旱魃により栄養失調に陥っている児童の状況改善のため、300万ユーロをUNICEFに提供することを発表した。(21日、Star Africa、Africa Press Agency)

6. 各国動向

(ドイツ)

- (日時不明)食品流通、包装、食肉・野菜加工等に携わる独食品加工会社14社は、エチオピアの食品加工産業への投資に意欲を示した。これに対し、メブラトゥ工業省国務大臣及びエチオピア側の専門家は、特に包装分野への投資が不足しているとしながら、独企業の投資意欲を歓迎した。(1日、The Daily Monitor)

(スペイン)

- (日時不明)スペイン貿易促進機構は、スペイン・エチオピア貿易促進のため、国際ワークショップを開催。ワークショップには、インフラ、エネルギー、水供給、都市開発、ゴミ処理等の分野で、国際市場で比較優位を持つ数十社のスペイン企業が参加した。同ワークショップに参加したスペイン大使は、エチオピア市場はスペインにとって最も魅力的なマーケットである旨述べた。(1日、The Daily Monitor)

7. その他

- 6-8日、アフリカ大陸において初開催となる第4回世界コーヒー・カンファレンスが開催された。(7日、All Africa、APA、Star Africa)
- (日時不明)エチオピア政府と世界銀行は、保健、教育、農業、水供給等国内基礎サービス拡大のため、3300万ドルのL/Aに署名をした。同ローンは、基礎サービスの拡大支援に加え、エチオピア政府の財政管理強化支援にも活用される予定。(19、20日、The Daily Monitor)